

うぐいすぐみだより(夏)

チャリティー第一保育園
令和7年9月発行



うぐいす組2期(6・7・8月)の目標

- ・美しいものや心を動かす出来事に触れイメージを豊かにする
- ・身近な動植物に親しみを持って接し、生命の尊さに気づき、いたわったり大切にする
- ・自分の思ったことを相手に伝え、相手の思っていることに気付く



ピンクのきれいな
花みーつけた！
保育園に戻ったら
飾ろ～
ママにもあげよ♡

◎六川目小学校に遊びに行ったらきれいなお花を見つけたよ！

ピンクや白の花を見つけると「保育園に飾りたいね」というお友だちの発言から「じゃあ、みんなでたくさん集めようか！」というやりとりになり、たくさんお花を摘みました。1週間前に来た時にはお花が咲いてなかったのにいつのまにかたくさん咲いた花を見て季節によって変化があることに気付きました。この3日後位に行くとお花がなくなっていて「あれ？お花がなくなってる」と自然の不思議を体験したうぐいすさんたちでした。



「くさぶえ難しい～💦」
「先生！いっぱい吹いたらブ～！って音出た」



みてみて～
ふきのかさだ
よ～



◎ふきの収穫→ふきの皮むきをしたよ

ふきの皮むき体験は今回で2回目！前回かなりやさんでやったことを思い出し取り組みました。たくさん皮がむけると「ラーメンの麺みたい」と会話がはずみ、今度はみんなでラーメンや焼きそば・スパゲッティーなどを作る真似が始まり、自然の中にあるものを使って遊びに取り入れる姿が見られました。

◎仏沼観察会

オオセッカやコジュリン・オオジュリンの鳴き方を関下さんに教えてもらいました。仏沼観察会が終わった今でも「いっせーの一で！ピッカピカジュー」と声を合わせ鳴きまねをして楽しんでいます。ちなみにこの鳴き声はオオジュリンです！

◎にんじんを収穫したよ

春に植えたにんじんを収穫しました。ちいさなにんじんも収穫できたためそのままカレーやスープに入れてもらい食べました。すごく甘かったにんじんを食べ「あまーい♡」「これも皆で掘ったにんじん！？」とお友だち同士の共通の会話を楽しんでいます。カレーやスープにそのままの形で入っているのを探すのが面白かったようです！



これふき！？
太すぎ～！！

◎秋田ふきをもらったよ

保育園で収穫したふきはちょうぶきという種類でした。秋田ふきは長くて太くて同じふきなのに名前が違うだけでこんなに大きさが違うの！？と驚く子どもたち。食への関心が高まりました。

◎カブトムシ遊び

自分たちがお世話してきた幼虫がさなぎになり成虫になって生まれ、そのあとはカブトムシと触れ合いました。強く触ると死んでしまうからと子どもたち同士で「それだと強いよ！かわいそうだよ」と命をいたわる言葉が増えました。死んでしまったカブトムシのためにはお墓も作り、命の尊さについても学ぶことができた2か月でした。



カブトムシさん、
こっちおいで～



細剣につか
まって～！